

バアバちゃんの子育て考

吉田緑こども園
理事 長谷川智子

はじめての自転車は、誰かの支えが必要だったし、支えに頼りきってもうまく乗れません。子育ても同じ。心配でも手を出さなくて、見守ることも必要です。そして、自分の力で達成できた喜びを感じさせてあげることが大事です。

子育てメッセージより

『やらされた』のでは子どもの喜びにつながりません。やったという**達成感**が喜びなのですね。そしてまたうまくできたことを身近な人と一緒に喜べる事、つまり共感性に基づく人間関係なのです。保育者や親がそんな人になってやらねばと思います。

私達職員も勉強し、専門性を生かした教育保育に心がけています。

しかし親とは異なります。親は親をやめる事もできず、無償で育て続けているのです。毎日ちゃんと風呂に入れてあげて、食事も作ってあげて、着替えをさせてあげて、洗濯もして…これが親の義務なのですね。この義務を果たして下手な子育てでもいいじゃないですか。**楽しい子育て**をしましょう。

職員は目の前の子ども達に最も必要な課題を見出し正しい教育保育をする義務があります。しっかり学んでいく覚悟です。



それぞれの子どもの育ちに目を見張られる事でしょう。お父さんお母さんの笑顔が目に見えます。子ども達も「やった！」という達成感を味わえるのではないのでしょうか。(残念ながら私は私事に忙殺されて見ることができません。) これからの育ちを見守りたいと思います。

あんぜんニュース・政府広報オンラインから

「暖かさ」だけではなく「安全」にも気を配った冬の服装を選びましょう

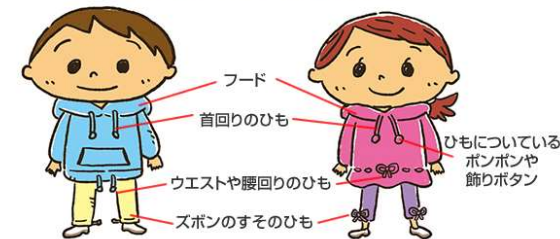
12月になりました。日ごとに寒さがつのっていく季節ですが、寒いからといって家の中で過ごしているばかりでは、運動不足になってしまいます。「暖かさ」だけではなく「安全」にも気を配った服装を選んで、寒い冬でも元気に過ごしましょう。

ひっかかったら あぶないので ベルトや ひも フードのない ふくを きよう。うすでの ふくをかさねて すると きおんに あわせて ちょうせつできるよ。



子ども服の要注意ポイント

たとえば、こんな部分が家具やドア、遊具などにひっかかると、転倒や首締めなどの事故に…。



手持ちのこども服はどうすれば？

既に持っていたり、誰かから贈られたりしたこども服、またはリサイクルショップで売られている古着などに、上図のような不安な点があった場合は、次のような工夫を考えてみましょう。

- ・ ひもを抜くか切って短くする。
- ・ ひもを適度な長さで衣服に縫いつけ、周囲の突起物などに引っかかりにくいようにする。
- ・ ボンボンを切り取る。
- ・ こどもの体格に合った服を着せる。(サイズが大き過ぎると、周囲の突起物に引っかかり、裾を踏んでしまったり、こどもが動きにくくなったりします)

ぼうしは ぶつけたときにあたまを まもってくれるよ。みみをだして かぶろう。

てぶくろをする ときは ぜんぶの ゆびが ちゃんと うごかせる ものに しよう。

